

ヨハン・シュトラウス二世

Vol.9 ウィーン

# 「美しく青きドナウ」

Op.314



モーツァルト  
歌劇「フィガロの結婚」より序曲 K.492

モーツァルト  
交響曲第40番ト短調 K.550(第2稿)

ヨハン・シュトラウス二世  
喜歌劇「こうもり」より序曲

ヨハン・シュトラウス二世  
喜歌劇「こうもり」よりチャルダッシュ\*

レハール  
金と銀 Op.79

レハール  
喜歌劇「メリー・ウイドウ」よりヴィリアの歌\*



管弦楽 セントラル愛知交響楽団



指揮

松尾 葉子  
(特別客演指揮者)



ソプラノ

金原 聡子\*

2025.1/12 (日) 14:30開演  
(13:45開場)  
14:10~ プレトーク

愛知県芸術劇場 コンサートホール  
TEL(052)971-5511 名古屋市中区東桜一丁目13番2号(地下鉄「栄」駅下車徒歩5分)

チケット料金 / 全指定席 (未就学児入場不可) 発売日 一般 10/2(水)10:00 ~ <会員先行9/30・10/1>

S席5,000円(ペア席7,000円)・A席4,000円(ペア席5,600円)・B席3,000円・C席2,000円 / U25 各席半額 [ペア席対象外]  
\*ペア席は前売のみ、数量限定。 \*U25は公演当日25歳以下対象・入場時要証明書

※車椅子席は当回事務局のみの取扱い。  
※当団会員様は会員先行発売・会員割引価格での購入が可能。  
[当回事務局・チケットシステムでの購入時、ペア席・U25は割引対象外]  
※演奏順不同。やむを得ない事情で公演の中止または出演者・曲目が変更になる場合がございます。

主催 / 公益社団法人セントラル愛知交響楽団  
後援 / 愛知県教育委員会 名古屋市教育委員会

お申込み  
お問合せ

プレイガイド

セントラル愛知交響楽団

TEL052-581-3851 <https://www.caso.jp>  
(10:00 ~ 17:30 土日祝休) \*チケットはホームページからお申込みいただけます。



・愛知芸術文化センタープレイガイド TEL052-972-0430  
・チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード 259-616]

# セントラル愛知交響楽団 超！有名曲シリーズ

セントラル愛知交響楽団がお贈りする音楽の定期便「超！有名曲シリーズ」。この音楽定期便では松尾葉子(特別客演指揮者)が欧米各国の超・超有名曲をお届けします。音楽旅行のナビゲーターは音楽主幹 山本雅士です。

## Vol.9 「ウィーン」

2025年の超！有名曲シリーズはウィーンで華々しく幕を開けます。ワルツ、ポルカの数々の名曲…中でも「美しく青きドナウ」は、いつまでも心にのこるメロディーがたくさん出てきます。そして、オペレッタ「こうもり」「メリー・ウィドウ」。ソプラノ金原聡子さんの歌うチャルダッシュやヴィリアの歌は高音が美しくホールに響きわたります。もうひとつ忘れてはならないのが、ウィーンを代表する作曲家モーツァルトです。たくさんの名曲を世に送り出しています。「交響曲第40番」、哀愁をおびたメロディーで始まります。新年を皆さまとホールでお祝いいたしましょう。

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者 松尾葉子

指揮:松尾 葉子 (特別客演指揮者)

Yoko Matsuo

1982年フランスのプザンソン国際指揮者コンクールで女性として史上初、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝という壮挙により、一躍注目を集める。名古屋生まれ。1981年国際ロータリー財団の奨学生としてフランスに留学、パリ・エコールノルマル音楽院指揮科でピエール・デルヴォー氏に師事。1983年「若い芽のコンサート」でNHK交響楽団を指揮。1984年二期会公演の『メリー・ウィドウ』を指揮してオペラデビュー。1999年セントラル愛知交響楽団の常任指揮者に就任。2001年ニューヨーク・カーネギーホールにてベートーヴェンの第九を指揮。2017年1月にはアムステルダム・コンセルトヘボウにて「ヴェルディ:レクイエム」を演奏し、好評を博す。平成28年度愛知県芸術文化選奨を受賞。著書「指揮者にミュージックが微笑んだ」(2003年論創社)、「指揮者、この瞬間」(2008年樹立社)がある。東京藝術大学指揮科教官を30年間務める。2015年~2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。海外での活躍は1982年以来、プザンソン交響楽団、パリ・ラムルー管弦楽団、ベルギー・ブリュッセルの放送オーケストラのコンサート、録音等を手掛ける。現在、セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。トリフォニーホール・ジュニアオーケストラ創立名誉指揮者。2022年から「超！有名曲シリーズ」のメイン指揮者に就任。公式ホームページ <https://yoko-matsuo.com/>

ソプラノ:金原 聡子

Satoko Kinbara

愛知県立旭丘高校卒業、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程修了。明治安田クオリティープライヴ文化財団の助成を受け、その後、文化庁新進芸術家海外派遣として米国ボストンに留学。ロンジー音楽院オペラ科を修了。米国ニューハンプシャー州オペラノースカンパニー「ファルスタッフ」のナンネッタ役でアメリカでのオペラデビューを果たす。「魔笛」夜の女王役、「劇場支配人」マダムヘルツ役、「ランメルモールのルチア」ルチア役などのオペラに出演。「第九」「メサイア」「口短調ミサ」「レクイエム(フォーレ)」「カルミナ・ブラーナ」などのソリストとしても活躍。日伊声楽コンクール第二位。藤沢オペラコンクール奨励賞。ニューヨーク・キャリアブリッジアワードコンペティションファイナリスト。ベルバデーレ国際オペラコンクール日本代表として、ウィーンのカンマーオペラ座の世界本選に出場。名古屋名駅ロータリークラブ第20回権賞受賞。名古屋音楽ベンクラブ賞受賞。愛知教育大学准教授。愛知ロシア音楽研究会会員。東京二期会会員。

管弦楽:セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。1997年に現名称に改名。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2023年40周年を迎えた。2024年4月より名古屋出身の角田銅亮が音楽監督に就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、第九公演の他「超！有名曲」「Wコンチェルト」「オペラハイライト」等のシリーズを自主公演として展開。バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を取る。

客席のご案内

1・2階席 | 3階席

ステージ

オーガニオン

セクション

X

Instagram

Facebook

セカイの、ミライの、  
イノアック。

イノアックくん



セイノさん

Innovation & Action  
**INoAC**